第５学年　外国語活動指導案

学校名　室蘭市立海陽小学校
指導者　教諭　相馬 和俊（JTE）
　　　　教諭　二宮 友東子（HRT）
児　童　５年２組 男子 19 名 女子 20 名

１．単元名　I study Japanese. 『夢の時間割』を作ろう（Hi,friends! 1　Lesson8）

２．単元の目標

（１）世界の小学生の学校生活に興味を持つ　（言語や文化に関する気付き）
（２）時間割について表現や尋ね方に慣れ親しむ　（外国語への慣れ親しみ）
（３）時間割について積極的に尋ねたり答えたりしようとする
（コミュニケーションへの関心・意欲・態度）

３．単元の評価規準

	ア　言語や文化に関する気付き	イ　外国語への慣れ親しみ	ウ　コミュニケーションへの関心・意欲・態度
	・世界の小学校と自分たちの学校生活の共通点や相違点に気づいている。 ・世界の小学校と自分たちの学校生活を比べ，それぞれに教科や生活の特徴があることに気づいている。	・時間割を聞いたり言ったり，尋ね合ったりしている。	・おススメの時間割について，積極的に聞いたり言ったり，尋ね合ったりしている。
	・世界の小学校と自分たちの学校生活の共通点や相違点に気づいている。 （行動観察・Hi,friends!1 テキスト点検・振り返りシート点検） ・世界の小学校と自分たちの学校で学ぶ教科の共通点や相違点に気づいている。 （行動観察・振り返りシート点検）	・Japanese，math，science，Sunday, Monday, Tuesday など，教科や曜日の言い方を聞いたり言ったりしている。 （行動観察・振り返りシート点検） ・What do you study on Monday? I study English on Monday. など，時間割について尋ねたり答えたりする英語を使っている。 （行動観察・ワークシート点検・振り返りシート点検）	・おススメの時間割について，進んで尋ねたり答えたりしている。 （行動観察・ワークシート点検・振り返りシート点検） ・おススメの理由を含めて，相手に自分の考えが伝わるように，ジェスチャーを交えながら積極的に伝え合おうとしている。 （行動観察・ワークシート点検・振り返りシート点検）

４．単元について

（１）単元観

本単元は，身近な話題の一つとして，児童が毎日学習する教科や時間割を扱う。I study〔教科名〕. や曜日を表す英語表現に慣れ親しませながら，外国の小学校の学校生活に興味を持たせ，その共通点や相違点を知る中で，世界には多様なものの見方や考え方があることに気づかせたい。

（２）児童観

本学級の児童は，４月以来大変積極的に外国語活動に取り組んでいる。

上半期を振り返る年度途中の外国語活動アンケート調査においても，95％以上の児童が「外国語活動の時間がとても好き・どちらかといえば好き」と肯定的な回答をしている。

また，コミュニケーション活動（会話活動）に対しても，同じく 95％以上の児童が「英語表現を使って友だちと楽しく会話活動をしている」と肯定的な回答をしている。

“One more time, please. I know!”などの教室英語を積極的に使おうとする姿勢も身に付いてきていることから，児童のよさをさらに伸長できるよう努めたい。

（３）指導観

本単元では，教科名や曜日の語彙はもちろん，What do you study on Monday? I study Japanese, math, science, music and P.E .（いずれも例文）の表現を用いて，最終段階で「『夢の時間割』をつくる」インタビュー活動を行う。

本実践では，「単元の基本３ステップ」における「単語や表現への慣れ親しみの活動の充実を図ること」を重点課題としたい。

ステップ１では，「児童に不安を感じさせない単語や表現の導入」を図るため，絵カードを使って教科の英語名を知る活動や，歌を活用して曜日の英語名を知る活動を行う。

ステップ２では，「教室英語や，活動を進めるための英語」を用いながら，豊富な活動メニューで単語や表現への慣れ親しみを図る。

そして最終のステップ３では，単元を通して獲得してきた単語や表現を用いて「おススメの時間割を紹介し合う」活動を行う。児童が，不安なく積極的にコミュニケーション活動（会話活動）を行う姿を期待したい。

５．単元の指導計画と評価計画（５時間扱い）

【P】＝Let’s Play　【C】＝Let’s Chant　【L】＝Let’s Listen　【S】＝Let’s Sing
【A】＝Activity　【T】＝Hi,friends!を使用しない活動

時	目　　標	主な活動（使用する教材等）	評規規準
１	・曜日や教科などの英語での言い方を知り，それらの言い方に慣れ親しむ ※市教研授業研究集会公開授業	○曜日や教科などの言い方〔導入〕 【S】Sunday, Monday, Tuesday（全体） ▸曜日カード 【T1】今日の時間割（全体） ▸教科カード（以下の活動でも使用） 【T2】Choral／Rhythm drill（全体） 【T3】ミッシングゲーム（全体） 【P2】キーワードゲーム（全体） 【T4①】カルタ（全体） 【T4②】３カードゲーム（全体）	本時の各活動に対する評価は特に実施しないが，単元の目標に向けた活動を進める。

2	・外国の小学校と自分たちの学校生活の共通点や相違点を知り，曜日や教科などの英語での言い方に慣れ親しむ。 ※ＡＬＴ来校日	○外国の小学校の時間割（気づき） 【S】Sunday, Monday, Tuesday（全体） 【T5】外国（アメリカ）の時間割（全体） ▸パワーポイント・スライド資料 ○曜日や教科などの言い方（慣れ親しみ） 【P2】キーワードゲーム（全体） 【T4②】３カードゲーム（全体） ▸教科カード 【T4③】ジェスチャーゲーム（グループ） ▸教科カード	【T5】 気づき 【P2】 慣れ親しみ 【T4③】 慣れ親しみ
3	・時間割について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。	○時間割のＱ＆Ａの言い方（慣れ親しみ） 【S】Sunday, Monday, Tuesday（全体） 【C】What do you study?（全体） ▸教科カード 【T4②】３カードゲーム（全体） ▸教科カード 【T6】ステレオゲーム（個） ▸教科カード	【T4②】 慣れ親しみ 【T6】 慣れ親しみ
４ 本 時	・時間割について積極的に尋ねたり答えたりしようとする。	○時間割のＱ＆Ａの言い方（慣れ親しみ） 【C】What do you study?（全体） 【T7】Ｑ＆Ａ時間割完成ゲーム （個・グループ） ▸時間割シート ○夢の時間割（コミュニケーション活動） 【A】「夢の時間割」（全体） ▸「夢の時間割」ワークシート ▸パワーポイント・スライド資料	【T7】 慣れ親しみ
5	・積極的に時間割を尋ね合おうとする。 ※ＡＬＴ来校日	○夢の時間割（コミュニケーション活動） 【T4②】３カードゲーム（全体） ▸教科カード 【A】「夢の時間割」（全体） ▸「夢の時間割」ワークシート ▸パワーポイント・スライド資料 □単元全体の振り返り	【A】 関・意・態

６．本時（全５時間中第４時間目）

（１）目標

・時間割について積極的に尋ねたり答えたりしようとする。
（単語や表現に慣れ親しむ）

※前時でリズム練習を行ったＱ＆Ａの表現が，きちんと意味をもった表現のやり取りであることをより明確にすること，発話にいっそう慣れ親しむことを目的とした時間ということができる。